

平成30年3月10日実施

「おうちで伝える『性』のおはなし ～いつから？どこまで？どんなふうに？」（第2弾）の様子

講師：都 智華子さん（NPO 法人プラチナママ代表・セラピスト・カウンセラー）



【赤ちゃんってどうやってうまれるの？】

★みんなは赤ちゃんだったとき、お母さんの身体のどこにいたと思う？★

（たくさんのお腹がお腹を指さしていました）

お母さんのお腹のなかには、新しい命がやってきて育っていく「命のお部屋」があります。これを「子宮」ってよんでいるよ。

★命の始まりってどんな大きさ？★

（子どもたちに、小さな紙が配られて、そこには針で刺したくらいの小さな穴が開いていました）
みんながお母さんのお腹のなかで、命として始まったとき、こんなに小さかったんだよ。

★赤ちゃんが成長する様子★

→

絵を見ながら、「赤ちゃんがお母さんのお腹でどんなふうに育っていくのか」のお話。赤ちゃんやお母さんの様子、羊水、へその緒のお話など、子どもたちは熱心に聞いていました！



★赤ちゃんってすごいんだよ★

誰にも教えてもらってないのに、羊水を飲んだり吐いたりして、お母さんのお腹から出た後のために、呼吸の練習をしていたんだよ。すごいね。あと、羊水を飲んでおしっこにして出すことで、胃腸や腎臓などをしっかり働かせるための練習もしていたし、指しゃぶりをしておっぱいと飲むための練習もしていたんだよ。

「おしっこをして羊水は汚くならないのかな？」

→赤ちゃんは、汚いものを自分の身体にためておくので、羊水は汚くならないのです。

「うんちは？」

→お母さんのお腹にいるとき、赤ちゃんは1回もうんちをしません。もし、羊水にうんちをして自分が食べてしまったら、命にかかわる大変なことになるって知ってるんです。赤ちゃんが、自分の命を守るために発揮する力なんだよ。ためていたうんちは、生まれた後で一気に出します。これを「胎便」っていいます。

★もうすぐ生まれるよ★

赤ちゃんは、今までと違って頭を下にしているね。この方が生まれやすいって知ってるんだね。なかには足からチャレンジする子もいるよ。あごを胸にぴったりくっつけて、頭の骨を重ね合わせて頭を小さくして、生まれる準備をして、そして、自分で生まれる日を決めて生まれてくるんだよ。



★赤ちゃんの生まれてくる道はどこにある？★

お母さんのおまたには3つの道があります。おしっこの通り道とうんちの通り道の間、守られるようにして赤ちゃんの通り道があって、それを「いのちの道」ってよんでいるよ。

★生まれる方法はもう一つあるよ★

「命のお部屋」の「命の壁」に、「命の窓」をあけて、生まれてくる方法もあるよ。この方がお母さんや赤ちゃんが安全っていうときに選ばれる方法で、「帝王切開」っていうよ。

どちらも、赤ちゃんとお母さんの力が合わさって、大切な命が生まれることに変わりないよ。

【自分の身体と心を大切にしよう】



←絵本の読み聞かせの後、プライベートゾーンのお話に。

★水着で隠れる部分と口は、次の命につないでいくための、とてもとても大切な場所。ここを、自分でない人が見ようとしたり触ろうとしたり、見せられそうになったら、はっきり大きな声で「いやだ」「やめて」と言いましょ。

★たとえば、それが家族や大好きな人でも、自分が「なんか嫌だな、変だな」と感じたら、「嫌だ」って言っていいんだよ。

★すぐに「嫌だ」と言えなくても、後で信頼できる大人に相談してね。相談することも、自分を守ることなんだよ。

★大事に大事に守られてきた命、これからは自分で守ってほしいなと思います。そして、自分の周りにお友達も、大事に大事に守られてきた命。粗末にしていい身体、傷つけていい命なんて一つもありません。素敵な大人になってほしいな、と思います☆

♡アンケートより♡

- ・「大事に守られてきた命を、これからは自分でも大事に守っていける」ように子どもに伝えていきたいです。
- ・命の不思議さ、神秘、大切さを、あたたかい口調で分かりやすく子どもたちに話していただき、そこから大切な自分、自分も人も大切とつながってくださったおかげで、プライベートゾーンという初めての概念もずっと子どもの心に届いたと思います。
- ・赤ちゃんが、命の通り道から上手に出てくる様子など、大人の私でも見たことがなかったので、とても興味深かったし、目で見て、分かりやすいように話してもらえたので、子どもにも大変良かったと思いました。
- ・子どもが生まれたときのことを思い出して感動しました。
- ・父親向けにもこの講座をしてほしいと思いました。
- ・最後に親だけにいただいた話がとてもよかったです。もっと聞きたかった。
- ・最後の絵本、分かりやすくよかったです。
- ・これをきっかけに、家でもたくさんプラスになる話ができばと思いました。

